

「安全衛生管理活動等にかかる調査」のとりまとめ結果

愛知労働局 労働基準部 安全課

愛知労働局では、第11次労働災害防止推進計画において、死亡災害の大幅減少等を目標に、リスクアセスメントの実施を中心とする労働災害防止活動を進めており、「職場の潜在的な危険性又は有害性を特定し、危険性又は有害性ごとのリスクを見積り、リスク低減のための優先度の設定・リスク低減措置内容の検討、リスクの低減措置の実施」という一連の手法であるリスクアセスメント等の導入、安全衛生活動の活性化、安全衛生水準の向上等を県内各事業場においてお願いしております。

そこで、当局では、職場でのリスクアセスメント、労働安全衛生マネジメントシステムの導入・実施状況、導入への障害等について、県内の概ね労働者50名以上を使用する製造業、建設業、運送業等の約3700事業場に、本年8月～9月に通信調査を実施しました。

なお、同様の調査は、平成17年度より、労働者100名以上の製造業を中心に実施しておりましたが、本年は、調査内容を整理し、かつ労働者50名程度以上の製造業とした上、調査を行いました。また、併せて、中規模以上の建設業・運送業の実態についても調査対象としたものです。

1 調査対象について

調査は、愛知労働局より、調査票を各事業場に送付し、FAX等で回答をいただく形式で行いました。送付数及び回答状況は、次表のとおりです。

また、調査結果は、それぞれ、製造業はA-1、建設業は、A-2、運送業はA-3に取りまとめました。

業種	送付数	回答	回答率
製造業	2,763	1,857	67.2%
建設業	403	296	73.4%
運送業	536	334	62.3%

事業場規模を、製造業は100名未満、100-499名、500名以上の3区分し、運送業については100名未満、100-299名、300名以上の3区分としました。

2 基本方針を作成し、事業場のトップが表明することが重要！

労働安全衛生に係る基本方針を作成し、それを事業場のトップが表明している事業場の割合は、製造業81.9%、建設業89.2%、運送業85.0%となっている。(調査項目1)

また、基本方針を作成し、トップが表明している場合と、していない場合の千人率(過去1年間で労働者1000人当たりの労働災害件数)を比べると、明らかに、している場合の方が、千人率が低く、災害が少ないことが分かります。

過去の製造業による調査結果にも、この傾向(トップの決意表明がある場合は、千人率が低い)は、表れており、今回、調査対象とした建設業及び運送業においても、同様の傾向が確認されました。

3 その基本方針の周知方法を尋ねたところ

労働安全衛生の基本方針は、労働者に浸透しなければ、意味がないものですが、作成された基本方針の労働者への周知方法を尋ねたところ、製造業、建設業、運送業とも、「文書を掲示して周知している」が、最も多く、それに加え、文書配布や定期的口頭指示等、複数の手法が取られていましたが、少数ではありますが、「基本方針を周知していない」と言う回答もありました。(調査項目2)

4 リスクアセスメントの認知・活動等状況について

当局が導入を推進している「リスクアセスメント」について、その認知等状況を調査したところ、「リスクアセスメント」を「知らない・分からない」が、製造業 6.7%、建設業 1.7%、運送業 11.1%となっており、建設業では、殆どの事業場で言葉の意味は理解されていました。(調査項目 3)

また、「リスクアセスメントを知っているが、実施していない」と回答された事業場は、

製造業 33.6%、建設業 27.7%、運送業 35.9%

となっており、それらの事業場が、導入に踏み切れない理由としては、3業種とも、

社内に詳しい人材がない、実施の時間がない、他の安全管理活動で手一杯

と言うものが、上位を占めていました。(調査項目 5)

また、「リスクアセスメントを実施している」と回答された事業場は、

製造業 57.9%、建設業 68.2%、運送業 50.6%

となっており、半数以上の事業場で、リスクアセスメントが実施されていますが、その実施内容等を聞いたところ、リスクアセスメント指針(危険性又は有害性等の調査等に関する指針)に沿って実施されているのは、「リスクアセスメントを実施している」事業場の内、

製造業 22.9%、建設業 24.3%、運送業 10.1%

となっています。

特に、残存リスク等(リスクアセスメント活動)の記録の作成の実施率が低く、折角の活動が、次に繋がらない懸念が認められる結果でした。(調査項目 7)

さらに、リスクアセスメントを実施している事業場の内、半数以上、

製造業 58.7%、建設業 55.0%、運送業 55.6%

が、リスクアセスメントの効果を感じており、

製造業 28.3%、建設業 19.8%、運送業 34.9%

の事業場が、事故・災害の件数が減った、回答しています。

また、製造業 77.4%、建設業 68.8%、運送業 63.3%の事業場が、「危険箇所・危険作業が特定できた」と回答しております。

しかしながら、その一方で、安全衛生スタッフが忙しくなった、安全衛生経費・費用が増加した、マニュアル等書類が増えた、との回答も相当数あり、上記の導入の障害となっている内容(実施の時間がない、他の安全管理活動で手一杯等)を裏付ける結果となっています。(調査項目 9)

5 労働安全衛生マネジメントシステム等を導入・認知等状況について

厚生労働省が導入等を推進している「労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)」について、その認知等状況を調査したところ、「労働安全衛生マネジメントシステム」を「知らない・分からない」との回答が、製造業 29.6%、建設業 14.5%、運送業 44.9%となっており、リスクアセスメントの言葉の理解を比べると、いまだ、十分な理解をされていない状況です。(調査項目 10)

また、労働安全衛生マネジメントシステムを知っていて、導入されていない事業場に、導入に踏み切れない理由について確認したところ、

社内に詳しい人材がない、実施の時間がない、他の安全管理活動で手一杯

と言うものが、上位を占めており、リスクアセスメントの導入障害と同様の状況でした。(調査項目 13)

製造業

100未満		100-499		500以上		合計		千人率(自)
事業場数	比率	事業場数	比率	事業場数	比率	事業場数	比率	

1. 労働安全衛生に係る基本方針を作成し、それを事業場のトップが表明していますか？ (01_01+01_02の合計を全体として計上:有効回答数)

01.01 している	640	76.3%	719	85.1%	161	93.1%	1520	81.9%	1.54
01.02 していない	199	23.7%	126	14.9%	12	6.9%	337	18.1%	3.52

2. 事業場の労働安全衛生に係る基本方針を、現場労働者に周知していますか？(複数回答可) (01_01を母数に比率算出)

02.01 常時携帯用の冊子等に記載して周知している	60	9.4%	102	14.2%	32	19.9%	194	12.8%
02.02 文書を配布して周知している	231	36.1%	312	43.4%	100	62.1%	643	42.3%
02.03 文書を掲示して周知している	380	59.4%	491	68.3%	123	76.4%	994	65.4%
02.04 朝礼等の際に定期的に口頭で周知している	404	63.1%	402	55.9%	57	35.4%	863	56.8%
02.05 その他の方法で周知	96	15.0%	137	19.1%	39	24.2%	272	17.9%
02.06 基本方針の周知はしていない	4	0.6%	8	1.1%	0	0.0%	12	0.8%

3. リスクアセスメント(危険性・有害性等の調査及び必要な措置の実施)を知っていますか？ (01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

03.01 知らない・分からない	90	10.7%	34	4.0%	1	0.6%	125	6.7%	4.10
03.02 知っているが、実施していない	344	41.0%	262	31.0%	18	10.4%	624	33.6%	3.38
03.03 実施している	389	46.4%	536	63.4%	150	86.7%	1075	57.9%	1.26

4. 上記3で (知らない・分からない)とお答えの方に、(03_01を母数に比率算出)

04.01 リスクアセスメントについて、興味がある(今後、資料等を見たい)	66	73.3%	22	64.7%	1	100.0%	89	71.2%
04.02 リスクアセスメントについて、特に興味はない・興味を持ってない	19	21.1%	7	20.6%	0	0.0%	26	20.8%

5. 上記3で (知っているが、実施していない)とお答えの方に(複数回答可) (03_02を母数に比率算出)

05.01 リスクアセスメントの内容がよく分からない(難しい)	102	29.7%	64	24.4%	4	22.2%	170	14.0%
05.02 社内に詳しい者(人材)がいない	169	49.1%	125	47.7%	11	61.1%	305	25.2%
05.03 実施の費用がない	36	10.5%	22	8.4%	1	5.6%	59	4.9%
05.04 実施の時間がない	132	38.4%	115	43.9%	7	38.9%	254	21.0%
05.05 効果に疑問をもっている	7	2.0%	16	6.1%	1	5.6%	24	2.0%
05.06 必要性を感じない(現在行っている他の安全管理活動で十分)	52	15.1%	37	14.1%	4	22.2%	93	7.7%
05.07 現在行っている他の安全管理活動で手一杯	168	48.8%	128	48.9%	6	33.3%	302	24.9%
05.08 過去実施したが、やめた(備考欄へ理由等をご記入願います)	4	1.2%	1	0.4%	0	0.0%	5	0.4%

6. 上記3で (実施している)とお答えの方に、リスクアセスメントの実施時期は？(複数回答可) (03_03を母数に比率算出)

06.01 不定期(新規設備設置、作業変更等)に実施	208	53.5%	341	63.6%	110	73.3%	659	61.3%
06.02 事故(災害、ヒヤリ・ハット等)発生時に実施	168	43.2%	246	45.9%	81	54.0%	495	46.0%
06.03 定期的(1年以内期間毎)に実施	202	51.9%	304	56.7%	90	60.0%	596	55.4%
06.04 定期的(1年を超える期間毎)に実施	31	8.0%	30	5.6%	13	8.7%	74	6.9%

7. 行っているリスクアセスメントについて(複数回答可) (03_03を母数に比率算出)

07.01 事業場のトップ(総括安全衛生管理者等)がリスクアセスメントの取組に参与している	286	73.5%	399	74.4%	112	74.7%	797	74.1%
07.02 作業標準・作業手順書等により、危険性又は有害性が特定されている	246	63.2%	314	58.6%	104	69.3%	664	61.8%
07.03 特定された危険性又は有害性をもとに、リスクの見積り(評価)を行っている	205	52.7%	380	70.9%	133	88.7%	718	66.8%
07.04 リスクを低減するための優先度の設定及び低減措置を検討している	224	57.6%	354	66.0%	132	88.0%	710	66.0%
07.05 優先度に対応したリスク低減措置を実施している	212	54.5%	338	63.1%	124	82.7%	674	62.7%
07.06 残存リスク等(リスクアセスメント活動)の記録を作成している	138	35.5%	225	42.0%	109	72.7%	472	43.9%
07.07 上記1~6の全てを実施している事業場数	68	17.5%	114	21.3%	64	42.7%	246	22.9%

8. リスク等を見積り(評価)していますか？ (01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

08.01 点数化して、社内で客観的に比較できるようにしている	174	20.7%	311	36.8%	130	75.1%	615	33.1%	0.96
08.02 いくつかの区分にランク分けしている	86	10.3%	121	14.3%	19	11.0%	226	12.2%	1.47
08.03 特に評価は行っていない	133	15.9%	107	12.7%	5	2.9%	245	13.2%	3.75

9. リスクアセスメントを実施していて、次の事項で該当するものがあれば、チェックして下さい(複数回答可) (03_03を母数に比率算出)

09.01 効果を感じている	209	53.7%	313	58.4%	109	72.7%	631	58.7%
09.02 現場が忙しくなった	49	12.6%	94	17.5%	44	29.3%	187	17.4%
09.03 安全衛生スタッフが忙しくなった	87	22.4%	186	34.7%	67	44.7%	340	31.6%
09.04 安全衛生経費・費用が増加した	91	23.4%	125	23.3%	43	28.7%	259	24.1%
09.05 事故・災害の件数が減った	126	32.4%	147	27.4%	31	20.7%	304	28.3%
09.06 大きな事故・災害等が減った	92	23.7%	116	21.6%	52	34.7%	260	24.2%
09.07 危険箇所・危険作業が特定できた	286	73.5%	421	78.5%	125	83.3%	832	77.4%
09.08 危険箇所・危険作業が増えた	11	2.8%	16	3.0%	8	5.3%	35	3.3%
09.09 K Y等の従来の活動と、効果等で違いを感じる	60	15.4%	125	23.3%	52	34.7%	237	22.0%
09.10 マニュアル等書類が増えた	96	24.7%	150	28.0%	58	38.7%	304	28.3%
09.11 社員の士気があがった	60	15.4%	91	17.0%	27	18.0%	178	16.6%
09.12 (監督署・親会社等から)強制された活動である	23	5.9%	18	3.4%	1	0.7%	42	3.9%
09.13 上記以外に何か変化を感じている	10	2.6%	9	1.7%	6	4.0%	25	2.3%

10. 労働安全衛生マネジメントシステム等(コスモス、リクムスを含む:以下「OSHMS等」という)を知っていますか？ (01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

10.01 知らない・分からない	347	41.4%	195	23.1%	8	4.6%	550	29.6%
10.02 知っている	485	57.8%	643	76.1%	165	95.4%	1293	69.6%

11. 上記10で (知らない・分からない)とお答えの方に、(10_01を母数に比率算出)

11.01 OSHMS等について、興味がある	224	64.6%	136	69.7%	5	62.5%	365	66.4%
11.02 OSHMS等について、特に興味はない・興味を持ってない	104	30.0%	44	22.6%	2	25.0%	150	27.3%

12. OSHMS等を導入していますか？(01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

12.01 運用中であり、P D C Aサイクルを1サイクル以上回している	41	4.9%	106	12.5%	57	32.9%	204	11.0%	0.71
12.02 運用中であり、P D C Aサイクルを回し始めた	23	2.7%	47	5.6%	29	16.8%	99	5.3%	0.43
12.03 構築中である(導入の正式決定はしたがP D C Aサイクルは回し始めていない段階)	23	2.7%	29	3.4%	13	7.5%	65	3.5%	1.22
12.04 導入するための準備段階である(検討中も含む)	169	20.1%	235	27.8%	47	27.2%	451	24.3%	1.81
12.05 導入していない(予定はない)	226	26.9%	224	26.5%	17	9.8%	467	25.1%	2.65

13. 上記12で (導入していない)とお答えの方に(複数回答可) (12_05を母数に比率算出)

13.01 OSHMS等の内容がよく分からない	42	18.6%	40	17.9%	1	5.9%	83	17.8%
13.02 社内に詳しい者(人材)がいない	92	40.7%	83	37.1%	8	47.1%	183	39.2%
13.03 実施の費用がない	38	16.8%	23	10.3%	2	11.8%	63	13.5%
13.04 実施の時間がない	72	31.9%	63	28.1%	5	29.4%	140	30.0%
13.05 効果に疑問をもっている	5	2.2%	11	4.9%	1	5.9%	17	3.6%
13.06 必要性を感じない(現在行っている他の安全管理活動で十分)	64	28.3%	80	35.7%	4	23.5%	148	31.7%
13.07 現在行っている他の安全管理活動で手一杯	109	48.2%	115	51.3%	9	52.9%	233	49.9%
13.08 過去実施したが、やめた	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%

14. リスクアセスメントやOSHMS等についての説明会や講習会があった場合、参加をしますか？ (01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

14.01 是非、参加したい	113	13.5%	184	21.8%	55	31.8%	352	19.0%
14.02 都合があれば、参加したい	636	75.8%	597	70.7%	104	60.1%	1337	72.0%
14.03 参加しない	74	8.8%	49	5.8%	14	8.1%	137	7.4%

建設業

全体		千人率(自)
事業場数	比率	

1. 労働安全衛生に係る基本方針を作成し、それを事業場のトップが表明していますか？ (01_01+01_02の合計を全体として計上:有効回答数)

01.01 している	264	89.2%	2.06
01.02 していない	32	10.8%	6.41

2. 事業場の労働安全衛生に係る基本方針を、現場労働者に周知していますか？(複数回答可)(01_01を母数に比率算出)

02.01 常時携帯用の冊子等に記載して周知している	33	12.5%
02.02 文書を配布して周知している	160	60.6%
02.03 文書を掲示して周知している	187	70.8%
02.04 朝礼等の際に定期的に口頭で周知している	95	36.0%
02.05 その他の方法で周知	62	23.5%
02.06 基本方針の周知はしていない	2	0.8%

3. リスクアセスメント(危険性・有害性等の調査及び必要な措置の実施)を知っていますか？ (01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

03.01 知らない・分からない	5	1.7%	17.30
03.02 知っているが、実施していない	82	27.7%	3.65
03.03 実施している	202	68.2%	1.90

4. 上記3で(知らない・分からない)とお答えの方に、(03_01を母数に比率算出)

04.01 リスクアセスメントについて、興味がある(今後、資料等を見たい)	2	40.0%
04.02 リスクアセスメントについて、特に興味はない・興味を持ってない	2	40.0%

5. 上記3で(知っているが、実施していない)とお答えの方に(複数回答可)(03_02を母数に比率算出)

05.01 リスクアセスメントの内容がよく分からない(難しい)	24	29.3%
05.02 社内に詳しい者(人材)がいない	38	46.3%
05.03 実施の費用がない	12	14.6%
05.04 実施の時間がない	29	35.4%
05.05 効果に疑問をもっている	10	12.2%
05.06 必要性を感じない(現在行っている他の安全管理活動で十分)	13	15.9%
05.07 現在行っている他の安全管理活動で手一杯	42	51.2%
05.08 過去実施したが、やめた(備考欄へ理由等をご記入願います)	0	0.0%

6. 上記3で(実施している)とお答えの方に、リスクアセスメントの実施時期は？(複数回答可)(03_03を母数に比率算出)

06.01 不定期(新規設備設置、作業変更等)に実施	143	70.8%
06.02 事故(災害、ヒヤリ・ハット等)発生時に実施	79	39.1%
06.03 定期的(1年以内期間毎)に実施	100	49.5%
06.04 定期的(1年を超える期間毎)に実施	8	4.0%

7. 行っているリスクアセスメントについて(複数回答可)(03_03を母数に比率算出)

07.01 事業場のトップ(総括安全衛生管理者等)がリスクアセスメントの取組に關与している	135	66.8%
07.02 作業標準・作業手順書等により、危険性又は有害性が特定されている	154	76.2%
07.03 特定された危険性又は有害性をもとに、リスクの見積り(評価)を行っている	153	75.7%
07.04 リスクを低減するための優先度の設定及び低減措置を検討している	150	74.3%
07.05 優先度に対応したリスク低減措置を実施している	143	70.8%
07.06 残存リスク等(リスクアセスメント活動)の記録を作成している	75	37.1%
上記1~6の全てを実施している事業場数	49	24.3%

8. リスク等を見積り(評価)していますか？(01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

08.01 点数化して、社内で客観的に比較できるようにしている	126	42.6%	1.71
08.02 いくつかの区分にランク分けしている	46	15.5%	2.98
08.03 特に評価は行っていない	32	10.8%	1.84

9. リスクアセスメントを実施していて、次の事項で該当するものがあれば、チェックして下さい(複数回答可)(03_03を母数に比率算出)

09.01 効果を感じている	111	55.0%
09.02 現場が忙しくなった	39	19.3%
09.03 安全衛生スタッフが忙しくなった	51	25.2%
09.04 安全衛生経費・費用が増加した	13	6.4%
09.05 事故・災害の件数が減った	40	19.8%
09.06 大きな事故・災害等が減った	41	20.3%
09.07 危険箇所・危険作業が特定できた	139	68.8%
09.08 危険箇所・危険作業が増えた	3	1.5%
09.09 K Y等の従来の活動と、効果等で違いを感じる	79	39.1%
09.10 マニュアル等書類が増えた	68	33.7%
09.11 社員の士気があがった	22	10.9%
09.12 (監督署・親会社等から)強制された活動である	5	2.5%
09.13 上記以外に何か変化を感じている	5	2.5%

10. 労働安全衛生マネジメントシステム等(コスモス、リクムスを含む:以下「OSHMS等」という)を知っていますか？(01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

10.01 知らない・分からない	43	14.5%
10.02 知っている	251	84.8%

11. 上記10で(知らない・分からない)とお答えの方に、(10_01を母数に比率算出)

11.01 OSHMS等について、興味がある	22	51.2%
11.02 OSHMS等について、特に興味はない・興味を持ってない	17	39.5%

12. OSHMS等を導入していますか？(01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

12.01 運用中であり、P D C Aサイクルを1サイクル以上回している	83	28.0%	1.13
12.02 運用中であり、P D C Aサイクルを回し始めた	18	6.1%	1.48
12.03 構築中である(導入の正式決定はしたがP D C Aサイクルは回し始めていない段階)	10	3.4%	4.57
12.04 導入するための準備段階である(検討中も含む)	66	22.3%	3.87
12.05 導入していない(予定はない)	70	23.6%	4.01

13. 上記12で(導入していない)とお答えの方に(複数回答可)(12_05を母数に比率算出)

13.01 OSHMS等の内容がよく分からない	17	24.3%
13.02 社内に詳しい者(人材)がいない	23	32.9%
13.03 実施の費用がない	10	14.3%
13.04 実施の時間がない	17	24.3%
13.05 効果に疑問をもっている	11	15.7%
13.06 必要性を感じない(現在行っている他の安全管理活動で十分)	22	31.4%
13.07 現在行っている他の安全管理活動で手一杯	37	52.9%
13.08 過去実施したが、やめた	0	0.0%

14. リスクアセスメントやOSHMS等についての説明会や講習会があった場合、参加をしますか？(01_01+01_02(全体)を母数に比率算出)

14.01 是非、参加したい	40	13.5%
14.02 都合があえば、参加したい	223	75.3%
14.03 参加しない	29	9.8%

運送業

100未満		100-299		300以上		合計		千人率(自)
事業場数	比率	事業場数	比率	事業場数	比率	事業場数	比率	

1. 労働安全衛生に係る基本方針を作成し、それを事業場のトップが表明していますか？ (01.01+01.02の合計を全体として計上:有効回答数)

01.01 している	170	84.2%	98	86.0%	16	88.9%	284	85.0%	5.87
01.02 していない	32	15.8%	16	14.0%	2	11.1%	50	15.0%	11.40

2. 事業場の労働安全衛生に係る基本方針を、現場労働者に周知していますか？(複数回答可) (01.01を母数に比率算出)

02.01 常時携帯用の冊子等に記載して周知している	30	17.6%	14	14.3%	5	31.3%	49	17.3%
02.02 文書を配布して周知している	57	33.5%	39	39.8%	5	31.3%	101	35.6%
02.03 文書を掲示して周知している	127	74.7%	68	69.4%	10	62.5%	205	72.2%
02.04 朝礼等の際に定期的に口頭で周知している	97	57.1%	49	50.0%	8	50.0%	154	54.2%
02.05 その他の方法で周知	29	17.1%	23	23.5%	3	18.8%	55	19.4%
02.06 基本方針の周知はしていない	3	1.8%	1	1.0%	0	0.0%	4	1.4%

3. リスクアセスメント(危険性・有害性等の調査及び必要な措置の実施)を知っていますか？ (01.01+01.02(全体)を母数に比率算出)

03.01 知らない・分からない	24	11.9%	11	9.6%	2	11.1%	37	11.1%	7.26
03.02 知っているが、実施していない	69	34.2%	46	40.4%	5	27.8%	120	35.9%	7.79
03.03 実施している	102	50.5%	56	49.1%	11	61.1%	169	50.6%	5.33

4. 上記3で(知らない・分からない)とお答えの方に、(03.01を母数に比率算出)

04.01 リスクアセスメントについて、興味がある(今後、資料等を見てみたい)	19	79.2%	10	90.9%	1	50.0%	30	81.1%
04.02 リスクアセスメントについて、特に興味はない・興味を持ってない	2	8.3%	0	0.0%	1	50.0%	3	8.1%

5. 上記3で(知っているが、実施していない)とお答えの方に(複数回答可) (03.02を母数に比率算出)

05.01 リスクアセスメントの内容がよく分からない(難しい)	16	23.2%	18	39.1%	2	40.0%	36	16.1%
05.02 社内に詳しい者(人材)がいない	31	44.9%	21	45.7%	3	60.0%	55	24.6%
05.03 実施の費用がない	6	8.7%	2	4.3%	0	0.0%	8	3.6%
05.04 実施の時間がない	28	40.6%	17	37.0%	0	0.0%	45	20.1%
05.05 効果に疑問をもっている	4	5.8%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.8%
05.06 必要性を感じない(現在行っている他の安全管理活動で十分)	11	15.9%	6	13.0%	1	20.0%	18	8.0%
05.07 現在行っている他の安全管理活動で手一杯	27	39.1%	29	63.0%	1	20.0%	57	25.4%
05.08 過去実施したが、やめた(備考欄へ理由等をご記入願います)	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%

6. 上記3で(実施している)とお答えの方に、リスクアセスメントの実施時期は？(複数回答可) (03.03を母数に比率算出)

06.01 不定期(新規設備設置、作業変更等)に実施	50	49.0%	28	50.0%	5	45.5%	83	49.1%
06.02 事故(災害、ヒヤリ・ハット等)発生時に実施	66	64.7%	35	62.5%	8	72.7%	109	64.5%
06.03 定期的(1年以内期間毎)に実施	58	56.9%	30	53.6%	3	27.3%	91	53.8%
06.04 定期的(1年を超える期間毎)に実施	2	2.0%	5	8.9%	2	18.2%	9	5.3%

7. 行っているリスクアセスメントについて(複数回答可) (03.03を母数に比率算出)

07.01 事業場のトップ(総括安全衛生管理者等)がリスクアセスメントの取組に関与している	80	78.4%	39	69.6%	7	63.6%	126	74.6%
07.02 作業標準・作業手順書等により、危険性又は有害性が特定されている	68	66.7%	34	60.7%	4	36.4%	106	62.7%
07.03 特定された危険性又は有害性をもとに、リスクの見積り(評価)を行っている	38	37.3%	20	35.7%	3	27.3%	61	36.1%
07.04 リスクを低減するための優先度の設定及び低減措置を検討している	40	39.2%	27	48.2%	4	36.4%	71	42.0%
07.05 優先度に対応したリスク低減措置を実施している	34	33.3%	26	46.4%	2	18.2%	62	36.7%
07.06 残存リスク等(リスクアセスメント活動)の記録を作成している	23	22.5%	12	21.4%	3	27.3%	38	22.5%
上記1~6の全てを実施している事業場数	12	11.8%	4	7.1%	1	9.1%	17	10.1%

8. リスク等を見積り(評価)していますか？ (01.01+01.02(全体)を母数に比率算出)

08.01 点数化して、社内で客観的に比較できるようにしている	30	14.9%	16	14.0%	2	11.1%	48	14.4%	3.24
08.02 いくつかの区分にランク分けしている	27	13.4%	17	14.9%	5	27.8%	49	14.7%	5.55
08.03 特に評価は行っていない	49	24.3%	23	20.2%	3	16.7%	75	22.5%	7.34

9. リスクアセスメントを実施していて、次の事項で該当するものがあれば、チェックして下さい(複数回答可) (03.03を母数に比率算出)

09.01 効果を感じている	58	56.9%	29	51.8%	7	63.6%	94	55.6%
09.02 現場が忙しくなった	17	16.7%	6	10.7%	1	9.1%	24	14.2%
09.03 安全衛生スタッフが忙しくなった	18	17.6%	15	26.8%	5	45.5%	38	22.5%
09.04 安全衛生経費・費用が増加した	13	12.7%	8	14.3%	3	27.3%	24	14.2%
09.05 事故・災害の件数が減った	36	35.3%	19	33.9%	4	36.4%	59	34.9%
09.06 大きな事故・災害等が減った	38	37.3%	19	33.9%	5	45.5%	62	36.7%
09.07 危険箇所・危険作業が特定できた	63	61.8%	38	67.9%	6	54.5%	107	63.3%
09.08 危険箇所・危険作業が増えた	3	2.9%	4	7.1%	1	9.1%	8	4.7%
09.09 K Y等の従来の活動と、効果等で違いを感じる	14	13.7%	6	10.7%	3	27.3%	23	13.6%
09.10 マニュアル等書類が増えた	33	32.4%	19	33.9%	4	36.4%	56	33.1%
09.11 社員の士気があがった	17	16.7%	6	10.7%	1	9.1%	24	14.2%
09.12 (監督署・親会社等から)強制された活動である	4	3.9%	2	3.6%	1	9.1%	7	4.1%
09.13 上記以外に何か変化を感じている	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%

10. 労働安全衛生マネジメントシステム等(コスモス、リクムスを含む:以下「OSHMS等」という)を知っていますか？ (01.01+01.02(全体)を母数に比率算出)

10.01 知らない・分からない	99	49.0%	42	36.8%	9	50.0%	150	44.9%
10.02 知っている	100	49.5%	70	61.4%	9	50.0%	179	53.6%

11. 上記10で(知らない・分からない)とお答えの方に、(10.01を母数に比率算出)

11.01 OSHMS等について、興味がある	64	64.6%	27	64.3%	8	88.9%	99	66.0%
11.02 OSHMS等について、特に興味はない・興味を持ってない	26	26.3%	12	28.6%	1	11.1%	39	26.0%

12. OSHMS等を導入していますか？ (01.01+01.02(全体)を母数に比率算出)

12.01 運用中であり、P D C Aサイクルを1サイクル以上回している	23	11.4%	16	14.0%	2	11.1%	41	12.3%	4.32
12.02 運用中であり、P D C Aサイクルを回し始めた	7	3.5%	3	2.6%	1	5.6%	11	3.3%	4.37
12.03 構築中である(導入の正式決定はしたがP D C Aサイクルは回し始めている段階)	3	1.5%	4	3.5%	1	5.6%	8	2.4%	5.82
12.04 導入するための準備段階である(検討中も含む)	28	13.9%	22	19.3%	2	11.1%	52	15.6%	7.03
12.05 導入していない(予定はない)	38	18.8%	24	21.1%	3	16.7%	65	19.5%	5.52

13. 上記12で(導入していない)とお答えの方に(複数回答可) (12.05を母数に比率算出)

13.01 OSHMS等の内容がよく分からない	7	18.4%	9	37.5%	0	0.0%	16	24.6%
13.02 社内に詳しい者(人材)がいない	10	26.3%	11	45.8%	0	0.0%	21	32.3%
13.03 実施の費用がない	2	5.3%	2	8.3%	0	0.0%	4	6.2%
13.04 実施の時間がない	13	34.2%	10	41.7%	1	33.3%	24	36.9%
13.05 効果に疑問をもっている	2	5.3%	1	4.2%	0	0.0%	3	4.6%
13.06 必要性を感じない(現在行っている他の安全管理活動で十分)	12	31.6%	5	20.8%	1	33.3%	18	27.7%
13.07 現在行っている他の安全管理活動で手一杯	18	47.4%	13	54.2%	1	33.3%	32	49.2%
13.08 過去実施したが、やめた	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

14. リスクアセスメントやOSHMS等についての説明会や講習会があった場合、参加をしますか？ (01.01+01.02(全体)を母数に比率算出)

14.01 是非、参加したい	36	17.8%	36	31.6%	6	33.3%	78	23.4%
14.02 都合があれば、参加したい	149	73.8%	68	59.6%	10	55.6%	227	68.0%
14.03 参加しない	16	7.9%	9	7.9%	2	11.1%	27	8.1%